

Volume LVIII Number 4

March 2014

Articles :

- Productive Information Gathering and Optimal Banking Contracts
..... Katsuya Ue (1)
- The Performance of Foreign Factories and Internal Relationships
in MNCs: A Quantitative Analysis of Japanese Companies'
Foreign Factories in Thailand Kiyohiro Oki (31)
- The Study of Charisma and Transformational Leadership in
Terms of Follower's View Yoshio Ono (53)
- What Determinants did affect Sovereign CDS Premia during the
Financial Turmoils? —An Empirical Study on determinants of
European Sovereign CDS Premia— Sadayoshi Takaya (89)
- Information of Medical Institution and Credit Rating Analysis
..... Kazuko Tamura (107)
Kenji Shiba
- Shop Management and the Principles of Scientific Management
..... Mikiyoshi Hirose (119)

THE BUSINESS ADMINISTRATION SOCIETY
KANSAI UNIVERSITY
OSAKA, JAPAN

第58卷 第4号

2014. 3

論文

- 生産的情報収集と最適貸付契約 宇 惠 勝 也 (1)
- 日本企業の海外工場のパフォーマンスと拠点間関係
—日系タイ工場への質問票調査に基づく定量分析—
..... 大 木 清 弘 (31)
- フォロワーの視点から見たカリスマ的・変革型リーダーシップ
..... 小 野 善 生 (53)
- なにが欧州債務国のCDSプレミアムを動かすのか？
—欧州債務危機下のソブリンCDSプレミアム変動要因の実証分析—
..... 高 屋 定 美 (89)
- 医療機関の情報と格付けによる評価 田 村 香 月 子 (107)
柴 健 次
- ショップ・マネジメントと科学的管理の原理 廣 瀬 幹 好 (119)

關西大學商學會

正 会 員 (五十音順 ◎印は会長, ○印は常任委員)

館野仁子	荒木孝治	池島正興	伊藤健市
岩佐代市	岩崎拓也	岩本明憲	宇恵勝也
小井川広志	大木清弘	太田浩司	○岡 照二
岡本真由美	奥 和義	乙政正太	小野善生
片岡 進	川上智子	岸谷和広	北山弘樹
木村麻子	Curtis H. Kelly	笹倉淳史	杉本貴志
鈴木政史	陶山計介	○高井啓二	高橋 望
◎高屋定美	田村香月子	○辻 美枝	鶴田廣巳
徳常泰之	徳永昌弘	中寫道靖	中邑光男
西岡健一	西村成弘	長谷川 伸	羽鳥敬彦
羽原敬二	馬場 一	馬場英朗	原田輝彦
廣瀬幹好	廣田俊郎	藤岡里圭	水野一郎
○三谷 真	宮崎 慧	宮下真一	宮本京子
矢田勝俊	横山恵子	吉田友之	

2014年2月25日印刷

2014年3月10日発行

關西大學 商學論集 第58卷第4号 (非売品)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号
◎ 発 行 者 關 西 大 學 商 學 會

発 行 所 關 西 大 學 商 學 會
E-mail: shogakukai@cm.kansai-u.ac.jp

大 阪 市 北 区 天 満 1 丁 目 9 番 19 号
印 刷 所 株 式 会 社 NPC コーポレーション

(不許複製, 禁転載)

附 記

本誌に関する通信, 照会および寄贈雑誌等はすべて本会宛にご送付下さい。

~~~~~  
**学 会 消 息**  
 ~~~~~

(2013年1月～12月)

○**総 会**

日 時 2013年5月8日（水） 教授会終了後
 場 所 第2学舎1号館2階 商学部会議室
 議 題 2012年度事業経過報告・決算報告
 2013年度事業計画予算案
 その他

○**講 演 会（商学部・商学会共催）**

日 時 11月7日（木） 13時～14時30分
 場 所 第2学舎4号館 BIGホール100
 報告者 上山 静一氏（流通環境経営研究所代表 元イオンテール(株)常務取締役 環境・社会貢献担当）
 テーマ 「流通・小売産業の環境・CSR（CSV）経営の方向
 ～地域活性化,成長戦略との関係から考える～」

日 時 12月10日（火） 10時40分～12時10分
 場 所 第2学舎4号館 BIGホール100
 報告者 渡辺 茂晃氏（日経HR編集部長 日経就職ナビ編集長）
 テーマ 「2014年・2015年度の就活を展望する一関大生へのアドバイス」

○**講 習 会（商学会会員限定）**

日 時 6月12日（水） 13時～14時30分
 場 所 F402教室
 報告者 KUBIC学生実行委員会
 テーマ 「プレゼンの魅せ方」

○**研 究 会**

日 時 5月29日（水） 13時30分～
 場 所 第2学舎1号館2階 共通会議室
 報告者 羽藤 雅彦氏（大学院商学研究科博士課程後期課程）
 テーマ 「ブランド・コミュニティにおける社会関係資本の検討」
 報告者 馬場 英朗氏（商学部准教授）
 テーマ 「パブリック&ソーシャルな分野の会計研究フレームワーク会計実務から実践研究へ」
 報告者 横山 恵子氏（商学部教授）
 テーマ 「組織現象に関する研究・教育のマイルストーンと課題」

日時 7月3日(水) 13時～
 場所 第2学舎1号館2階 共通会議室
 報告者 高井 啓二氏(商学部准教授)
 テーマ 「不完全なデータを用いた統計解析手法の紹介」

〈著 書〉

- 伊藤 健市 『学生のためのキャリアデザイン入門』(第2版)(共編著)中央経済社, 9月刊。
 岡本 真由美 『New Favorite: English Expression I Teacher's Manual』(共編著)東京書籍, 4月刊。
 『New Favorite: English Expression II』(共編著)東京書籍, 8月刊。
 乙政 正太 『体系現代会計学 第3巻: 会計情報の有用性』(共著)中央経済社, 9月刊。
 小野 善生 『最強のリーダーシップ論集中講義』日本実業出版社, 2月刊。
 岸谷 和広 『ネット・リテラシー: ソーシャルメディア利用の規定因』(共著)白桃書房, 3月刊。
 徳永 昌弘 『20世紀ロシアの開発と環境: 「バイカル問題」の政治経済学的分析』北海道大学出版会, 2月刊。
 中邑 光男 『NEW FAVORITE English Expression I』(共著)東京書籍, 4月刊。
 『NEW FAVORITE English Expression I Teacher's Manual』(共著)東京書籍, 4月刊。
 馬場 英朗 『非営利組織のソーシャル・アカウンティング-社会価値会計・社会性評価のフレームワーク構築に向けて』日本評論社, 10月刊。
 廣瀬 幹好 『ビジネス・マネジメント』(共編著)文眞堂, 9月刊。
 藤岡 里圭 *Comparative Response to Globalization: Experiences of British and Japanese Enterprises* (co-edited), Palgrave Macmillan, January.

〈分担執筆〉

- 伊藤 健市 「あなたに求められる『社会人基礎力』」伊藤健市・渡辺峻編著『学生のためのキャリアデザイン入門』(第2版)第5章, 中央経済社, 25-30ページ, 9月刊。
 「あなたはどんな分野で働きたいですか」同上書, 54-61ページ。
 「会社のなかではどんな仕事をしているのか」同上書, 68-74ページ。
 「会社はどんな人材を求めているのか」同上書, 75-80ページ。
 「会社での働き方は大きく変わった」同上書, 87-93ページ。
 「働きがいのある会社とは」同上書, 101-105ページ。
 「付録: 仕事をする上で知っておくべき法律」同上書, 167-171ページ。
 岩佐 代市 「資産価格・為替レートの決定と資産選択」貝塚啓明・吉野直行・伊藤宏一編著『実学としてのパーソナルファイナンス』第3章, 中央経済社, 48-76ページ, 3月刊。
 大木 清弘 「国際人的資源管理論における日本企業批判: 日本人海外派遣者問題の再検討」組織学会編『組織論レビュー I』第1章, 1-42ページ, 6月刊。
 「海外生産」(共著)吉原英樹・白木三秀・新宅純二郎・浅川和宏編著『ケースで学ぶ国際経営』第4章, 99-114ページ, 12月刊。

- 乙 政 正 太 「会計方針の選択」伊藤邦雄・桜井久勝責任編集『体系現代会計学 第3巻：会計情報の有用性』第8章，中央経済社，295-316ページ，9月刊。
- 小 野 善 生 「読み解く人材を育てる・活かす」『経営者が語る戦略教室』日本経済新聞社編，208-218ページ，9月刊。
- 辻 美 枝 「国内租税法と租税条約の関係（その1）」村井正編著『入門国際租税法』第2章，清文社，19-32ページ，11月刊。
「国内源泉所得(2)―投資性所得」同上書，第8章，121-169ページ。
「法人課税信託」同上書，コラム，203ページ。
- 高 屋 定 美 「欧州中央銀行の市場との対話」久保広正・吉井昌彦編著『EU統合の深化とユーロ危機拡大』第4章，勁草書房，63-77ページ，3月刊。
- 鶴 田 廣 巳 「地方税と課税自主権」重森暁・植田和弘編著『Basic 地方財政論』第10章，有斐閣，183-202ページ，4月刊。
- 徳 永 昌 弘 「低炭素社会ロシアへの展望」（共著）溝端佐登史編著『ロシア近代化の政治経済学』第12章，文理閣，251-273ページ，4月刊。
- 廣 瀬 幹 好 「典型的な企業としての株式会社」柴健次・廣瀬幹好・向山敦夫・木口誠一編著『ビジネス・マネジメント』第5章，文眞堂，39-48ページ，9月刊。
「規制の下での企業間競争」同上書，第6章，49-58ページ。
- 藤 岡 里 圭 “The Pressures of Globalization in Retail: The Path of Japanese Department Stores, 1930s-1980s”, in Umemura, M and R. Fujioka (eds.), *Comparative Response to Globalization: Experiences of British and Japanese Enterprises*, Chapter 9, Palgrave Macmillan, pp.181-203, January.
- 吉 田 友 之 「国際商取引契約とインコタームズ」(社)日本インターナショナル・フレイト・フォワーダーズ協会編『国際複合輸送業務の手引（第8版）』第2章1節，(社)日本インターナショナル・フレイト・フォワーダーズ協会，49-82ページ，10月刊。

〈論 文〉

- 館 野 仁 子 「地域経済の発展戦略とロジスティクスインフラ政策」『都市の経済活動の構造』研究双書 第156冊，関西大学経済・政治研究所，81-104ページ，3月刊。
- 荒 木 孝 治 「罰則付き回帰とデータ解析環境R」『オペレーションズ・リサーチ』5月号，日本オペレーション・リサーチ学会，Vol.58, No.5, 261-266ページ，5月刊。
「『家計調査』の費目間構造に関する一考察―文化需要費目に着目したケース―」（共著）『関西大学経済論集』第63巻第1号，関西大学経済学会，17-35ページ，6月刊。
- 伊 藤 健 市 「ブルマン豪華車輪会社における労務管理とブルマン・ストライキ」『関西大学商学論集』第57巻第4号，関西大学商学会，1-35ページ，3月刊。
「ブルマン・ストライキとその余波―ボイコットとシカゴ鉄道経営者協会―」『関西大学商学論集』第58巻第1号，関西大学商学会，1-54ページ，6月刊。
- 岩 佐 代 市 「中央銀行制度の役割と機能―役割期待はどこまで膨張するのか―」『関西大学商学論集』第58巻第3号，関西大学商学会，1-35ページ，12月刊。
- 岩 本 明 憲 「日本における再販売価格維持行為・制度研究の系譜―日本型RPM理論確立の原初適試み―」『関西大学商学論集』第58巻第2号，関西大学商学会，1-20ページ，

- 9月刊。
- 宇 惠 勝 也 「アドバース・セレクションと最適貸付契約」『関西大学商学論集』第58巻第1号, 関西大学商学会, 55-71ページ, 6月刊。
- 大 木 清 弘 “Immature brand management of electronics retail stores in Vietnam: New explanation of predicament of Japanese companies in emerging markets.” *Annals of Business Administrative Science*, Vol.12, pp99-110, February. 【査読付き】
- “Why do Japanese companies exploit many expatriates?: Analysis of overseas subsidiaries in Japanese companies.” *Annals of Business Administrative Science*, Vol.12, pp.139-150, March. 【査読付き】
- “What is the ideal diversification strategy?: Reconsideration of diversification strategy research of Rumelt.” *Annals of Business Administrative Science*, Vol.12, pp.199-212, May. 【査読付き】
- 太 田 浩 司 「倒産企業の開示する業績予想と会計操作」(共著)『現代ディスクロージャー研究』第13号, 日本ディスクロージャー学会, 79-96ページ, 10月刊。
- 「パネル・データ分析におけるクラスター頑健手法の使用について」『証券アナリストジャーナル』第51巻第11号, 77-87ページ, 11月刊。
- 岡 照 二 「東アジアへの環境管理会計手法の伝播可能性」『東アジア経済・産業における新秩序の模索』研究双書 第157冊, 関西大学経済・政治研究所, 69-83ページ, 3月刊。
- 「低炭素型社会に資する環境管理会計研究の国際比較—ドイツ・日本・中国を中心に—」(共著)『関西大学商学論集』第57巻第4号, 関西大学商学会, 81-95ページ, 3月刊。
- 「中国における環境管理会社の構築に向けて—中国の持続的経済発展に寄与するMFCA—」(共著)『関西大学商学論集』第58巻第2号, 関西大学商学会, 37-48ページ, 9月刊。
- 奥 和 義 「世界貿易ガバナンスの変遷と日本のTPP参加」『政策創造研究』第6号, 関西大学施策創造学部, 1-25ページ, 3月刊。
- 「両大戦間期における日英の競争について—英国公文書館所蔵文書CO852/23/5を中心に—」『関西大学経済論集』第62巻第4号, 57-71ページ, 3月刊。
- 乙 政 正 太 「倒産企業の開示する業績予想と会計操作」(共著)『現代ディスクロージャー研究』第13号, 日本ディスクロージャー学会, 79-96ページ, 10月刊。
- 小 野 善 生 「フォロワーシップ論の展開」『関西大学商学論集』第58巻第1号, 関西大学商学会, 73-91ページ, 6月刊。
- 川 上 智 子 “Personal Word-of-Mouth, Virtual Word-of-Mouth, and Innovation Use,” *Journal of Product Innovation Management*, 30(1), pp.17-30 (co-authored) January. 【査読付き】
- 「医療のマーケティング序論：7Pと患者志向の再考」『マーケティング・ジャーナル』第32巻第3号, 4-15ページ, 1月刊。
- “The Impact of Word-of-Mouth Sources on the Perceived Usefulness of an Innovation,” *Journal of Product Innovation Management*, 30(6), pp.1112-1127,

- (co-authored), 11月刊。【査読付き】
「非顧客戦略による市場ドライブ型市場志向の実現：ブルー・オーシャン、マーケティング、そしてイノベーション」『マーケティング・ジャーナル』第33巻第2号, 2-14ページ, 9月刊。
- 岸 谷 和 広 “Personal Word-of-Mouth, Virtual Word-of-Mouth, and Innovation Use,” *Journal of Product Innovation Management*, 30(1), pp.17-30 (co-authored) January. 【査読付き】
「オンラインとオフラインメディア接触とその規定因に関する実証分析」『関西大学商学論集』第57巻第4号, 関西大学商学会, 37-55ページ, 3月刊。
「ソーシャルメディアのプラットフォームとWOM行動に関する探索的研究」『関西大学商学論集』第58巻第2号, 関西大学商学会, 21-36ページ, 9月刊。
- 木 村 麻 子 “Controlling Resource Flows to improve Low-carbon Supply Chains with the help of Material Flow Cost Accounting (MFCA),” *Proceedings of the 16th EMAN Conference (forthcoming)*, Dresden, Germany, USB.
「全体最適化に資するMFCAの拡張—MFCAとTOCの相互補完性—」(共著)『原価計算研究』第37巻第1号, 64-75ページ, 3月刊。【査読付き】
「低炭素型サプライチェーン構築に向けたMFCA導入の課題：バイヤー・サプライヤー間の情報共有度・資源生産性情報に関するアンケート調査をもとに」(共著) Vol.25, 社会関連会計研究, 13-28ページ, 11月刊。【査読付き】
- Curtis H. Kelly “Adult Learners and a Different Way of Teaching,” *The Language Teacher*, JALT, Issue 37.4, pp.23-25, July.
“Using Neuroscience to Understand 3Ls,” *The English Connection*, KoTesol, pp.17, 20. September.
“When an Approach Made for One Kind of Student Fits Others: Part 1 - Recycling a Gender-Based Pedagogy,” *The LLL SIG Newsletter*, JALT, Vol.9, Issue 2, pp.10-14, September. <http://jalt.org/lifelong/journal/2013b.html>
“When an Approach Made for One Kind of Student Fits Others: Part 2 - Andragogy for College Students,” *The LLL SIG Newsletter*, JALT, Vol.9, Issue 3, December. <http://jalt.org/lifelong/journal/2013c.html>
- 杉 本 貴 志 「大阪における協同組合—国際協同組合年に考える都市型協同組合の可能性—」『都市の経済活動の構造』研究双書 第156冊, 関西大学経済・政治研究所, 123-140ページ, 3月刊。
「協同組合のこれまでとこれから—『協同の力』を発揮した歴史と未来への課題」『2012国際協同組合年事業報告書 協同の力—2012国際協同組合年の実践を通して見えてきたもの』近畿労働金庫, 2-9ページ, 9月刊。
- 鈴 木 政 史 “Addressing key issues in technology innovation and transfer of clean energy technologies: A focus on enhancing the enabling environment in the developing countries,” *Environmental Economics and Policy Studies*: 59.
“What are the roles of national and international institutions to overcome barriers in diffusing clean energy technologies in Asia?: Matching barriers in technology innovation and transfer with the roles of institutions,”

Environmental Change and Sustainability: ISBN 980-953-307-806-4, S. Silbern, S. Young (eds.).

“Fragmentation of international low-carbon technology governance: an assessment in terms of barriers to technology development,” *Global Environmental Research: V17N1*.

“Corporate Strategy on the Introduction of Clean Energy Technologies and Products: Analysis of Homogeneity and Heterogeneity Among Key Industry Sectors and Regions,” *European Roundtable on Sustainable Consumption and Consumption and Production (ERSCP) Conference, Istanbul, June.*

- 陶山計介 「PBとNBの広告コミュニケーション」『日経広研所報』268号, 76-77ページ, 4-5月刊。
- 高井啓二 “Asymptotic inference with incomplete data,” (co-authored), *Communications in Statistics: Theory and Methods*, Vol.42, Issue 17, Taylor & Francis, pp.3174-3190, July.
- 高橋望 「関西3空港と地域—12年兵庫県空港セミナー・フォーラムの総括—」『関西大学商学論集』第57巻第4号, 関西大学商学会, 57-80ページ, 3月刊。
- 高屋定美 「欧州債務危機は設備投資を抑制したのか?—構造変化を考慮した投資関数の推定による欧州債務危機の実体経済への影響の検証—」『関西大学商学論集』第58巻第3号, 関西大学商学会, 37-55ページ, 12月刊。
「欧州ソブリン危機の欧州統合に与える影響」『国際経済』第64巻, 1-28ページ, 11月刊。
- 田村香月子 「医療機関の資金調達と信用格付け」(共著)『現代社会と会計』第7号, 関西大学大学院会計研究科, 31-45ページ, 3月刊。[研]
- 辻美枝 「EU付加価値税の動向—保険取引を中心に—」『吉田栄司教授還暦記念論文集』(関西大学法学論集62巻4・5号), 関西大学法学会, 213-243ページ, 1月刊。
「保険業と法人事業税—地震保険を中心に—」『2012年度立命館大学東日本大震災に関する研究推進プログラム報告書』立命館大学災害復興支援室, 1-14ページ, 3月刊。
「リスク社会における保険の機能と税制」租税法研究41号, 租税法学会, 69-94ページ, 6月刊。
- 鶴田廣巳 「グローバル時代の法人課税と資本所得課税」『政経研究』第49巻第3号(高木勝一教授古稀記念号), 日本大学法学部, 65-106ページ, 1月刊。
「社会保障・税一体改革とその評価」『愛知大学経済論集』第190号(宮沢哲男・宮入興一教授退職記念号), 愛知大学経済学部, 123-154ページ, 1月刊。
「グローバル化と租税国家の課題」『経済』8月号(215号), 新日本出版社, 78-92ページ, 7月刊。
- 徳常泰之 “Do Japanese Policyholders Care About Insurers’ Credit Quality?,” Sojung Park & Yasuyuki Tokutsune, Geneva Association “The Geneva Papers on Risk and Insurance Issues and Practice,” Vol.38, pp.1-21. (20 December 2012)
- 徳永昌弘 「外国資本と体制転換：市場経済化20年史のメタ分析」(共著)『IER Discussion Paper Series A』No.593, 一橋大学経済研究所, 1-47ページ, 7月刊。

- “Macroeconomic Impacts of FDI in Transition Economies: A Meta-Study” (co-authored) *RRC Working Paper Series*, No.39, Russian Research Center, The Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, pp. 1-21, August.
- 「外国資本と体制転換：市場経済化20年史のメタ分析」(共著)『経済研究』第64巻第4号，一橋大学経済研究所，353-378ページ，10月刊。
- “Spillover versus Ownership: A Meta-Analysis of Transition Literature” (co-authored) *RRC Working Paper Series*, No.42, Russian Research Center, The Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, pp.1-33, November.
- 中 篤 道 靖 “Controlling Resource Flows to improve Low-carbon Supply Chains with the help of Material Flow Cost Accounting (MFCA),” *Proceedings of the 16th EMAN Conference (forthcoming)*, Dresden, Germany, USB.
- “Sustainable Management established by MFCA and SBSC” (co-authored) *Proceedings of the 16th EMAN Conference (forthcoming)*, Dresden, Germany, USB.
- 「MFCAとLCAとの交流とその可能性：エコバランス国際会議2012から」(共著)『環境管理』Vol.49, No.4, 68-72ページ，4月刊。
- 「低炭素型社会に資する環境管理会計研究の国際比較—ドイツ・日本・中国を中心に—」(共著)『関西大学商学論集』第57巻第4号，関西大学商学会，81-95ページ，3月刊。
- 「全体最適化に資するMFCAの拡張—MFCAとTOCの相互補完性—」(共著)『原価計算研究』第37巻第1号，64-75ページ，3月刊。【査読付き】
- “Material Flow Cost Accounting as an Approach to Improve Resource Efficiency in Manufacturing Companies,” (co-authored) *Resources*, 2(3), pp. 358-369, 9. 【査読付き】
- 「中国における環境管理会社の構築に向けて—中国の持続的経済発展に寄与するMFCA—」(共著)『関西大学商学論集』第58巻第2号，関西大学商学会，37-48ページ，9月刊。
- 「低炭素型サプライチェーン構築に向けたMFCA導入の課題：バイヤー・サプライヤー間の情報共有度・資源生産性情報に関するアンケート調査をもとに」(共著) Vol.25, 社会関連会計研究，13-28ページ，11月刊。【査読付き】
- 西 岡 健 一 “Waiting for Checkout: Toward an Understanding of Customers’ Perceptions”, (co-authored), *The Proceedings of the Academy of Marketing Science 16th Biennial World Marketing Congress*, XVI, 2013, pp.605-608.
- “Servitization and customer value: Case Study of a Japanese air conditioning company”, (co-authored), *The proceedings of 20th International Annual EurOMA Conference*, on USB, 2013, pp : on USB.
- “Market Responsiveness and Market Driving Approach through Retailing”, (co-authored), *The proceedings of 17th Conference of the European Association for Education and Research in Commercial Distribution (EAERCD)*, on USB, 2013, pp : on USB.
- 西 村 成 弘 「技術とデザインの知財管理：東洋製罐の事例」(共著)『関西大学商学論集』第

- 58巻第1号, 関西大学商学会, 93-118ページ, 6月刊。
- 長谷川 伸 「中国広東省深圳市郊外の『新世代農民工』—日系企業M社における最年少一般
工員—『東アジア経済・産業における新秩序の模索』研究双書 第157冊, 関西
大学経済・政治研究所, 55-68ページ, 3月刊。
- 羽原 敬二 “The Establishment of the Asian Maritime Safety and Security Organization,”
Journal of Maritime Researches, Vol.3, No.1, The International Maritime
Research Center, Graduate School of Maritime Sciences, Kobe University, pp.
15-30, March.
- 馬場 英朗 「非営利組織の財務情報に対する寄付者の選好分析」(共著)『ノンプロフィット・
レビュー』第13巻第1号, 日本NPO学会, 1-10ページ, 6月刊。【査読付き】
「NGOの監査とガバナンス—資金拠出制度による指導機能と私的自治」『非営利
法人研究学会誌』第15巻, 非営利法人研究学会, 71-81ページ, 8月刊。【査読付き】
- 廣瀬 幹好 「*American Magazine*誌における『科学的管理の原理』」『関西大学商学論集』第
58巻第3号, 関西大学商学会, 57-68ページ, 12月刊。
- 廣田 俊郎 「経営理念とビジョンに基づく経営戦略(上)」『関西大学商学論集』第58巻第1号,
関西大学商学会, 119-138ページ, 6月刊。
「経営理念とビジョンに基づく経営戦略(下)」『関西大学商学論集』第58巻第2号,
関西大学商学会, 49-86ページ, 9月刊。
- 藤岡 里圭 「高度成長期における百貨店の高級化と特選ブランドの役割」『経済論叢』第187
巻第3号, 京都大学, 95-110ページ, 12月刊。
- 水野 一郎 「人本主義企業をめざす管理会計」『Aoyama Accounting Review』Vol.3, 青山
学院大学会計専門職大学院, 32-39ページ, 10月刊。
- 宮崎 慧 「階層ベイズ動的モデルによるブランドスイッチングの分析: グレンジャー因果
性検定の利用」『マーケティング・サイエンス』第21巻第1号, 日本マーケティ
ング・サイエンス学会, 11-35ページ, 3月刊。
- 宮下 真一 「サプライチェーン・マネジメントにおける発展段階モデルの考察—小売マー
ジンの変化を基軸として—」『政策創造研究』第6号, 関西大学政策創造学部,
131-149ページ, 3月刊。
「関西圏におけるポート・オーソリティの可能性について」『関西大学法学研究所
研究叢書』第48冊, 関西大学法学研究所, 101-117ページ, 9月刊。
- 宮本 京子 「オリンパス事件からみる企業統治のあり方—監査役視点から—」関西大学商
学論集, 第58巻第1号, 139-151ページ, 6月刊。
「監査・保証業務の構成要件体系」松本祥尚・宮本京子共著『監査・保証業務研
究—最終報告書』日本監査研究学会課題別研究部会編, 15-29ページ, 10月刊。
- 矢田 勝俊 “Determining the Share of Product Categories on Discount Flyers Based on
the Interaction Effect between Bargain Scale and Sales Area” (co-authored)
*Proceedings of 12th IEEE International Conference on Cognitive Informatics &
Cognitive Computing*, pp. 315-319, July.
- 吉田 友之 「地方貿易企業のトレード・タームズの使用における留意点—契約書との関連か
ら—」『関西大学商学論集』第58巻第1号, 関西大学商学会, 153-169ページ, 6月
刊。

「地方貿易業者が使用するトレード・タームズに関する時系列的考察—愛媛県所在の業者を対象とした2013年アンケート調査より—」『関西大学商学論集』第58巻第2号，関西大学商学会，87-102ページ，9月刊。

〈研究ノート〉

- 大木清弘 「強い海外子会社とは何か？ —海外子会社のパフォーマンスに関する文献レビュー」『赤門マネジメント・レビュー』第12巻第11号，グローバルビジネスリサーチセンター，717-764ページ，11月刊。【査読付き】
- 水野一郎 「中国における日系企業の現状と課題」関西大学経済・政治研究所『調査と資料』第110号，293-318ページ，3月刊。
- 吉田友之 「輸入貿易取引をめぐる留意事項7」『OITA Trade & Views』第86号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，8ページ，1-2月刊。
- 「輸入貿易取引をめぐる留意事項8」『OITA Trade & Views』第87号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，10ページ，3-4月刊。
- 「輸入貿易取引をめぐる留意事項9」『OITA Trade & Views』第88号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，9ページ，5-6月刊。
- 「輸入貿易取引をめぐる留意事項10」『OITA Trade & Views』第89号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，9ページ，7-8月刊。
- 「輸入貿易取引をめぐる留意事項11」『OITA Trade & Views』第90号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，9ページ，9-10月刊。
- 「輸入貿易取引をめぐる留意事項12」『OITA Trade & Views』第91号，ジェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会，9ページ，11-12月刊。

〈資料・その他〉

- 荒木孝治 「第96回品質管理シンポジウム・ルポ 世界最高技術と日本品質を極める人材育成～持続可能な品質優位の経営～」『クオリティマネジメント』2013年夏号，日本科学技術連盟，8月刊。
- 岩本明憲 『超グループワーク—最適なグループディスカッションのために』Fobs出版，1-89ページ，4月刊。http://www.fobstudent.com。
- 小井川広志 「マレーシア・パーム油産業の発展とキャッチアップ工業化」『キャッチアップ再考』研究会最終成果報告書，アジア経済研究所，125-159ページ，4月刊。
- “Inter-Country Value Distribution in the East Asian Electronics Industries: An Empirical Global Value Chain Approach Updated,” *Proceedings of Bali Trade and Development Symposium, ICTDS*, pp. 27-56, December.
- 大木清弘 「新興国の日本食ブームを捉えるには？—タイの日本食レストランから見るサービス産業の新興国市場戦略」『赤門マネジメント・レビュー』第12巻第8号，グローバルビジネスリサーチセンター，589-612ページ，8月刊。
- 太田浩司 「株式レーティングを使用する際の留意点」『+YOU』専門家による企業・株価分析「アナリスト・レポート」東京証券取引所，4ページ，3月刊。
- 「特集 利益調整研究の新展開 解題」『証券アナリストジャーナル』第51巻第5号，2-5ページ，5月刊。

- 笹倉 淳史 「少数株主持分再考」『大阪簿記会計学会50周年を迎えて』大阪簿記会計学協会, 15-16ページ, 9月刊。
- 杉本 貴志 「インタビュー：地域のインフラとなる生協づくりを無店舗で（山本伸司）」『くらしと協同』第4号, 7-14ページ, 3月刊。
「インタビュー：無店舗を補完する業態として店舗を展開（竹生正人）」『くらしと協同』第4号, 15-22ページ, 3月刊。
「第三者意見 経営のおよび社会的側面について」『CSRレポート2013—事業・社会・環境活動についての報告書』京都生活協同組合CSR推進室, 24ページ, 5月刊。
「巻頭言『国際協同組今年』から『協同組合の10年』へ—残された課題は何か」『共済と保険』55巻5号, 日本共済協会, 6-7ページ, 5月刊。
「文化事業、助成か自立か」『くらしと協同』第5号, 6ページ, 6月刊。
「インタビュー：補助金から自立へ—苦闘する日本センチュリー交響楽団（望月正樹）」『くらしと協同』第5号, 18-30ページ, 6月刊。
「生協と文化」『くらしと協同』第5号, 31ページ, 6月刊。
「日本における生活協同組合運動の未来—生協が果たしてきた役割とこれからの課題」*2013 International Symposium on Memorial Day of Cooperatives*, pp. 21-53, 7月刊。
「スモール・イズ・ビューティフル？ リトル・コミュニティの社会経済学」『くらしと協同』第7号, 6-7ページ, 12月刊。
「小さなエネルギー革命—協同組合による小水力発電所を訪ねて」『くらしと協同』第7号, 32-38ページ, 12月刊。
「地域の雇用を協同組合が守れるのか、つくれるのか」『くらしと協同』第7号, 39ページ, 12月刊。
「インタビュー：非営利組織・協同組合への期待と不安（竹信三恵子）」『くらしと協同』第7号, 40-50ページ, 12月刊。
「インタビュー：歴史と海外の経験から見る『協同組合労働』の意味（中川雄一郎）」『くらしと協同』第7号, 51-61ページ, 12月刊。
- 高橋 望 『関西全体の航空需要拡大について考えるセミナー・フォーラムの記録』兵庫県, 4-3~4-9, 4-31~4-32ページ, 3月刊。
- 鶴田 廣巳 「『維新の会』の国政進出と地方自治のゆくえ」『おおさかの住民と自治』通巻414号, 大阪自治体問題研究所, 22-24ページ, 4月刊。
「橋本『維新』は大阪と日本に何をもたらすか」『経済科学通信』131号, 基礎経済科学研究所, 25-26ページ, 4月刊。
- 徳永 昌弘 “Japanese-Russian Business on a Brink: How to Go with Gazprom?” *Baltic Rim Economies*, No.2, pp. 19, March.
「エコラベルはロシアの水産資源を救うか」『ユーラシア研究所レポート』（オンライン）, <http://yuken-jp.com/report/2013/08/05/eco/>, 7月刊。
- 中邑 光男 「Question Box」『英語教育』2013年1月号~12月号, 大修館書店。
- 羽原 敬二 「ボーイング787型機の運航停止と関連リスクの処理」航空交通研究会研究レポート95, 『KANSAI空港レビュー』12月号, No.421, (一財)関西空港調査会, 23-25ページ, 12月刊。

- 馬場 英 朗 「社会的企業の資金循環システム—イギリス及び韓国における試みから」『公社研
リサーチ・レポート』第4号, 公共経営・社会戦略研究所, 1-9ページ, 4月刊。
- 横山 恵 子 「ケース1 まごコスメプロジェクト事業」『企業が伸びる 地域が活きる 協働推
進の15年』サンライズ出版, 8-17ページ, 12月刊。
- 吉田 友 之 「2012年度春季貿易講座（輸出入編）」用テキスト, (社)大分県貿易協会, 輸出編1-16
および輸入編1-15ページ, 2月刊。
「2012年度春季貿易講座（輸出入編）」用資料, (社)大分県貿易協会, 1-12ページ,
2月刊。
「国際商取引契約とINCOTERMS」『2012年度国際複合輸送士資格認定講座用テ
キスト（名古屋開催）』(社)日本インターナショナル・フレイト・フォワードーズ
協会, 23-46ページ, 2月刊。
「2013年度貿易取引の実務セミナー」用テキスト, (社)日本商事仲裁協会, 1-42ペ
ージ, 4月刊。
「2013年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」用テキスト, 大阪商工会議
所, 1-41ページ, 5月刊。
「2013年度春季貿易実務セミナー（資料編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-26
ページ, 5月刊。
「2013年度インコタムズ2010を理解する」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-22
ページ, 6月刊。
「2013年度秋季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」用テキスト, 大阪商工会議
所, 1-41ページ, 10月刊。
「2013年度秋季貿易実務セミナー（資料編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-26
ページ, 10月刊。

〈翻 訳〉

- 岩佐 代 市 ルイス・J・アルトフェスト著, (共訳)『パーソナルファイナンス』(上巻)第
10章, マグロウヒル・エデュケーション, 407-468ページ, 10月刊。
ルイス・J・アルトフェスト著, (共訳)『パーソナルファイナンス』(下巻)第
11章~13章, マグロウヒル・エデュケーション, 11-138ページ, 10月刊。

〈書 評〉

- 乙政 正 太 桜井久勝・音川和久編著『会計情報のファンダメンタル分析』中央経済『産業経
理』Vol.73, No.3, 92-93ページ, 10月刊。
- 杉本 貴 志 野原一仁著『近代協同組合成立の研究—日本における「ロッチディル」共立商社
運動の軌跡』(野原一仁遺稿追悼出版協賛会, 2012年), 『協同組合研究』33巻1号,
132-134ページ, 12月刊。
- 徳永 昌 弘 田畑伸一郎・江淵直人編著『環オホーツク海地域の環境と経済』(北海道大学出
版会, 2012年)『比較経済研究』第50巻第2号, 比較経済体制学会, 9-13ページ,
6月刊。
- 中 邑 光 男 奥田隆一著『英語語法学をめざして』(関西大学出版部, 2013年)『英語教育』93
ページ, 大修館書店, 10月号。

- 水野 一郎 潮清孝著『アメーバ経営の管理会計システム』中央経済社、『企業会計』Vol.65, No.6, 126ページ, 6月刊。
- 宮本 京子 福川裕徳著『監査判断の実証分析』(国元書房, 2012年)『会計監査ジャーナル』日本公認会計士協会出版局, Vol.25, No.3, 121-122ページ, 3月刊。

〈学会・研究会〉

- 荒木 孝治 「マイクロデータから見る『全国消費実態調査』二人以上世帯の家計収支構造—費目間構造における文化需要費目の位置づけに着目して—」(共同報告)統計関連学会連合大会, 大阪大学, 9月9日。
 「『全国消費実態調査』マイクロデータから見る単身世帯の家計収支構造の変化—費目間構造における文化需要費目の位置—」(共同報告)行動計量学会, 東邦大学, 9月5日。
- 岩崎 拓也 “The effect of institutional factors on discontinuities in earnings distribution: Public versus private firms in Japan,” (co-authored with Akinobu Shuto) 日本ディスクロージャー研究学会第6回研究大会, 神戸大学, 1月13日。
- 小井川 広志 “Catching-up Industrialisation in Malaysian Palm Oil Industries,” キャッチアップ再考研究会国際セミナー, アジア経済研究所, 7月25日。
- 大木 清弘 「Managing internal competition in multinational corporations: The role of home bases」組織学会年次大会, 県立広島大学, 11月10日。
- 太田 浩司 「アナリスト予想 vs 経営者予想 (過則勿憚改)」日本ディスクロージャー研究学会第6回研究大会, 神戸大学, 1月13日。
 Norio Kitagawa and Shin'ya Okuda, “Management Forecasts, Idiosyncratic Risk, and Information Environment.” (コメンテータ) 日本ディスクロージャー研究学会第7回研究大会, 福島学院大学, 2013年5月12日。
 「コンセンサス予想の経営者予想に対する優位性の決定要因」(共同報告)日本ファイナンス学会第21回大会, 武蔵大学, 6月2日。
 自由論題「アノマリー」会場(司会)日本ファイナンス学会第21回大会, 武蔵大学, 6月2日。
 「Feltham-Ohlsionモデルの実証研究」(共同報告)日本会計研究学会第72回大会, 中部大学, 9月5日。
 「企業評価における予測指向と歴史的会計情報の有用性」日本会計研究学会第72回大会, 中部大学, 9月5日, 6日。
- 岡 照二 “Sustainable Management Established by MFCA and SBSC,” (co-presented), 16th EMAN Conference, Dresden, Germany, March 21.
 “MFCA Management to Establish Sustainable Corporate Management,” (co-presented), JOMSA第5回研究大会, 大阪市立大学, 6月1日。
 “MFCA Management as Sustainable Management,” (co-presented), APIRA 2013, Kobe, July 28.
 「環境経営におけるマネジメント・コントロールへのMFCA情報の有用性について」(共同報告)日本管理会計学会, 立命館大学, 9月15日。
 「Sustainability MCS構築におけるSBSC導入の効用」日本社会関連会計学会, 獨

- 協大学, 11月9日。
- 乙 政 正 太 特別プロジェクト中間報告「東日本大震災のディスクリージャー問題に関する実証研究」日本ディスクリージャー研究学会第7回研究大会, 福島学院大学, 5月12日。
- 小 野 善 生 「企業研究をテーマにした三大学合同ゼミナール取り組み事例」日本ビジネス, 実務学会全国大会, 福島学院大学, 6月9日。
「企業家の経験学習と事業成長の関係—スギ製菓(株)の事例—」企業家研究フォーラム, 2013年度年次大会, 大阪大学中之島センター, 7月14日。
- 川 上 智 子 “The Impact of Word-of-Mouth Sources on the Perceived Usefulness of an Innovation,” (共同報告) *KMA 2013 Spring Conference, Sogang University in Seoul, Korea* March 9.
「イノベーション研究におけるマーケティング学者の存在感」日本商業学会全国研究大会基調講演, 立命館大学, 5月25日。
「『ケース論文は不利』の神話を覆す: グローバル水準の作法と実例」日本商業学会関西部会大学院生セッション招待講演, 大阪市立大学, 6月15日。
「医療におけるマーケティング概念の再考」日本マーケティング学会 第1回医療マーケティング研究報告会, 東京国際展示場, 6月17日。
“Word of Mouth, Complementary Products and Adoption of Innovation with Indirect Network Externalities: The Case of E-Readers,” (共同報告) *2013 International Product Development Management Conference, Paris, France* June 25. 【査読付き】
「日本の新製品開発研究のグローバル発信戦略とその方法論」早稲田大学基盤研究 (B) 研究会, 早稲田大学, 7月29日。
“Adoption of E-reading in Japan: Why Doesn't the Market Take Off?” *ACI NTU and KU Joint Workshop, Singapore*, September 13.
「医療とマーケティング」Med Change Makers (MCM: Japan MBA Healthcare Club) 第1回関西研究会, 博報堂関西支社 (大阪市), 11月14日。
- 岸 谷 和 広 「ネット・リテラシーとソーシャルメディア利用に関する研究」(共同報告) マーケティングサイエンス学会マーケティングダイナミクス部会, 東京, 8月30日。
「グローバルウェブサイトの戦略類型—比較ケースを通じて」(共同報告) 日本商業学会関西部会, 大阪, 4月20日。
- 木 村 麻 子 “How Japanese Companies Use MFCA to Increase Profit,” (co-presented), Shifting Focus to Waste: ADM Suppliers Club Seminar, Jakarta, Indonesia, February 16.
“Controlling Resource Flows to improve Low-carbon Supply Chains with the help of Material Flow Cost Accounting (MFCA),” (co-presented), 16th EMAN Conference, Dresden, Germany, March 12.
“MFCA Management to Establish Sustainable Corporate Management,” (co-presented), JOMSA第5回研究大会, 大阪市立大学, 6月1日。
“Development of Material Flow Cost Accounting (MFCA) after Publication of ISO14051,” (co-presented), The First International Conference of Environmental Assessment, Eco-efficiency and Society”, 25 to 27, 2013 México, D.F. UNAM /

SEA,” June 24 al 28, México, D.F. (on the 27th of June, Video presentation)

“MFCA Management as Sustainable Management,” (co-presented), APIRA 2013, Kobe, July 28.

「サプライチェーンへのMFCA活用の課題：バイヤー企業とサプライヤー企業とのヒアリング調査を通じて」(共同報告), 日本原価計算研究学会第39回全国大会, 専修大学, 8月30日。

「Supply Chainにおける情報共有の程度に見るMFCAの普及の可能性」(共同報告), 日本会計研究学会第72回大会, 中部大学, 9月6日。

Curtis H. Kelly

“How Preschools and Executive Function Can Save the World” FAB4 Conference, 名古屋, 7月4日。

“Solving Classroom Problems with Neuroscience” KoTESOL Intl Conference, Sookmyung Univ., Seoul, October 12.

“How Preschool Might Save the World: Executive Function and Success” KoTESOL Intl Conference, Sookmyung Univ., Seoul, October 13.

“Pecha Kucha - I deal in drugs” KoTESOL Intl Conference, Sookmyung Univ., Seoul, October 13.

“Learning is a Lifelong Voyage: How Adults Learn,” 39th JALT International Conference, Portopia, Kobe, October 26.

“The Neuroscience of Teaching and Learning,” 39th JALT International Conference, Portopia, Kobe, October 27.

“The Process of Writing and Writing from Within,” 39th JALT International Conference, Portopia, Kobe, October 27.

“The Five Stages of Writing,” TEP Workshop, International Univ. of Japan Niigata, November 29.

杉本貴志

「協同組合における新しい組織運営・事業活動・経営管理のあり方—ステークホルダーの『参加』を基軸として」新協同組合ビジョン研究会第1回座長会議, JC総研大会議室, 6月1日。

「生協らしい職員の働き方とは?—コーディネーター解題」くらしと協同の研究第21回総会記念シンポジウム第2分科会, 京都テルサ, 6月30日。

「協同組合史の新地平を開くために—『新ビジョン』を描くための『歴史』と『総括』のあり方」新協同組合ビジョン研究会第2回座長会議, JC総研大会議室, 7月6日。

「協同組合史の新地平をめざして—『新ビジョン』に向けて, 協同組合の『歴史』と『総括』はいかに描かれるべきか」「協同組合における新しい組織運営・事業活動・経営管理のあり方—ステークホルダーの『参加』を基軸として」新協同組合ビジョン研究会第3回座長会議, JC総研大会議室, 10月19日。

陶山計介

「PB・WB・NBをめぐる最新動向をどう理解したらよいか：開題」一般社団法人ブランド戦略研究所東京第三回フォーラム, 関西大学東京センター, 6月26日。「ブランド・パワーシフト」日本マーケティング学会第2回コンファレンス, 早稲田大学, 11月10日。

「巨大流通チェーンの食品PB戦略—PBとNBをめぐる新たな競争・提携」日本商

- 業学会第4回全国研究報告会, 日本大学, 12月14日。
- 高井啓二 「不完全なデータを用いた統計解析手法の紹介」関西大学商学会, 関西大学, 7月3日。
 “Exploratory search of dependencies among sections using undirected graphical models,” *Data Mining Laboratory 2nd international workshop on Big Data in Business and Marketing*, 関西大学, 3月17日。
 “Estimation of logistic regression parameter with partially labeled data,” *Joint Statistical Meetings 2013*, Palais des congress de Montreal (Canada), 8月6日。
 “MAR性と独立性”『2013年度科学研究費補助金シンポジウム「事象時間データ解析に関する理論と方法論およびその応用」』弘前大学(青森), 12月21日。
- 田村香月子 「医療機関の資金調達と信用格付け」日本経営分析学会, 第30会年次全国大会, 立教大学, 7月14日。
 「病院ファイナンスと信用格付け」日本中小企業・ベンチャービジネスコンソーシアム, 第33回定例部会, 明治大学, 9月27日。
- 辻美枝 「保険業と法人事業税」第33回関大租税法研究会, 関西大学, 2月21日。
 「国境を超える投資性所得の課税」第36回関大租税法研究会, 関西大学, 5月25日。
 「保険会社の国際課税上の問題—再保険料に係る米国excise taxを中心に—」第38回関大租税法研究会, 関西大学, 7月13日。
 「損害保険への消費課税とニュージーランドGST」日本損害保険協会第2回消費税制研究会議, 損保会館, 10月22日。
 「国境を跨ぐ不動産投資と課税—米国FIRPTAとの関連で—」第41回関大租税法研究会, 関西大学, 11月23日。
- 徳常泰之 「危機突破学の視点から見たアベノミクス」ソーシャル・リスクマネジメント学会, 専修大学, 5月11日。
 「私的年金保険市場に関する一考察」日本年金学会2013年度年金研究会, 愛媛大学, 6月29日。
 「私的年金保険の市場規律に関する一考察」日本保険学会, 愛知学院大学, 10月27日。
 「個人保険の市場規律に関する一考察」生命保険文化センター, 保険学セミナー, 富士火災海上株式会社大阪本社, 12月7日。
- 徳永昌弘 「環境ガバナンスの国際比較: 移行経済諸国を中心に」(共同報告)比較経済体制研究会, 岐阜大学, 3月6日。
 「外国資本と体制転換: 市場経済化20年史のメタ分析」(共同報告)一橋大学経済研究所定例研究会, 一橋大学経済研究所, 5月27日。
 「外国資本と体制転換: 市場経済化20年史のメタ分析」(共同報告)比較経済体制学会, 新潟大学, 6月1日。
 「『20世紀ロシアの開発と環境: 「バイカル問題」の政治経済学的分析』の紹介」環境政策手法研究会・比較経済体制研究会, 京都大学, 9月19日。
- 中嶋道靖 “Shifting focus to waste: How Japanese Companies Use MFCA to Increase Profit,” (co-presented), Shifting Focus to Waste: ADM Suppliers Club Seminar, Jakarta, Indonesia, February 16.

“Controlling Resource Flows to improve Low-carbon Supply Chains with the help of Material Flow Cost Accounting (MFCA),” (co-presented), 16th EMAN Conference, Dresden, Germany, March 21.

“Sustainable Management Established by MFCA and SBSC,” (co-presented), 16th EMAN Conference, Dresden, Germany, March 21.

“MFCA Management to improve Material Efficiency in Manufacturing Industry,” Delegation visit to Japan headed by Mr. Winfried Kretschmann, Minister President of Baden-Württemberg and President of the Federal Council of Germany, Canon HQ, Tokyo, May 21.

“MFCA Management to Establish Sustainable Corporate Management,” (co-presented), JOMSA第5回研究大会, 大阪市立大学, 6月1日。

“Development of Material Flow Cost Accounting (MFCA) after Publication of ISO14051,” (co-presented), The First International Conference of Environmental Assessment, Eco-efficiency and Society “, 25 to 27, 2013 México, D.F. UNAM / SEA,” June 24 al 28, México, D.F. (on the 27th of June, Video presentation)

“MFCA Management as Sustainable Management,” (co-presented), APIRA 2013, Kobe, July 28.

「サプライチェーンへのMFCA活用の課題：バイヤー企業とサプライヤー企業とのヒアリング調査を通じて」(共同報告), 日本原価計算研究学会第39回全国大会, 専修大学, 8月30日。

「Supply Chainにおける情報共有の程度に見るMFCAの普及の可能性」(共同報告), 日本会計研究学会第72回大会, 中部大学, 9月6日。

「環境経営におけるマネジメント・コントロールへのMFCA情報の有用性について」(共同報告) 日本管理会計学会, 立命館大学, 9月15日。

「マテリアルフローコスト会計とLCA」第3回LCA日本フォーラムセミナー, 大阪, 11月20日。

「最新のMFCA研究：サプライチェーンにおけるMFCA」(基調講演), 日本MFCAフォーラム主催第5回MFCA大会, エコプロダクツ2013, 12月13日。

西岡 健一 “Servitization and customer value: Case Study of a Japanese air conditioning company,” *20th International Annual EurOMA Conference*, Dublin, Ireland, June 10.

“Market Responsiveness and Market Driving Approach through Retailing,” *the European Association for Education and Research in Commercial Distribution (EAERCD)*, Valencia, Spain. July 5.

西村 成弘 “The making of Japanese patent culture: The impact of MNEs’ local patent management,” Business History Conference 2013, Columbus, OH, March 22.

「アメリカ企業における特許管理部門の形成—ウェスティングハウス・エレクトリック社の事例—」社会経済史学会第82回全国大会, 東京大学, 6月1日。

“Patent management in China: A comparative approach to the newly emerging superpower,” The Associations of Business Historians 21st Annual Meeting, University of Central Lancashire, Preston, UK, June 28.

“Networks of innovations: International patent management reorganization and the British electrical industry,” 17th Annual Congress of the European Business History Association, Uppsala University, Sweden, August 23.

“East Asia in the global market: An analysis of the electrical equipment industry,” 17th Annual Congress of the European Business History Association, Uppsala University, Sweden, August 24.

“East Asia in global market: An analysis on electrical apparatus industry,” The 31st International Conference on Business History (Fuji Conference), Kyoto University, September 14.

“Modern industrial enterprise and the rise of the patent department: A case study of Westinghouse Electric and Manufacturing Company,” 日本経営学会関西西部会第601回例会, 甲南大学, 11月16日。

羽原敬二

“Mega-Disaster Prevention and Recovery Strategy after the Great East Japan Earthquake,” *Korean Insurance Academic Society: KIAS* (2013年度韓国保険学会創立49周年記念学術大会 日本保険学会派遣代表報告), 大韓商工会議所 中会議室A, May 10.

“Enhancement of Maritime Risk Management Systems in the Development of Offshore Natural Resources,” *The 6th International Conference of Asian Shipping and Logistics (ICASL)2013* Session B-2-4, Academic Exchange Center, Umeki N Hall, Fukae Campus, International Maritime Research Center of Kobe University, August 31.

馬場英朗

「パブリック&ソーシャルな分野の会計研究フレームワーク会計実務から実践研究へ」関西大学商学会, 関西大学, 5月29日。

「東日本大震災における支援金の実態—多様な支援活動の担い手を育てるために」(共同報告)日本計画行政学会関西支部研究大会, 大阪市立大学, 6月29日。

「公契約における費用積算—フルコスト・リカバリー等の観点から」国際公会計学会第16回全国大会, 西南学院大学, 8月24日。

「公契約における費用積算」公契約条例研究会, 愛知地方自治研究センター, 9月12日。

「震災寄付の資金フロー調査—データから見えること、見えないこと」日本NPO学会震災特別フォーラム, 東北大学, 9月15日。

「公共サービス改革と会計の役割」千里山会計研究会, 関西大学, 9月28日。

“An Empirical Study on the Financial Structure and Disclosure of the NPO Corporations in Japan,” (共同報告), ISTR 8th Asia Pacific Regional Conference, Seoul, October 25.

「公契約の費用積算」関西大学政府・公会計フォーラム (GAPAF), 関西大学, 12月21日。

廣瀬幹好

「規範、批判の経営学と政策の経営学」日本経営学会第87回大会、統一論題報告(経営学の学問性を問う, サブテーマ③経営学の可能性と存在意義), 関西学院大学, 9月7日。

藤岡里圭

“Emerging Asian Markets and the Growth of the European Luxury Industry,

1960-2010.” (共同報告), *31st International Conference on Business History (Fuji Conference)*, Kyoto University, September 15.

「イギリス食品小売業におけるプライベートブランドの開発体制」日本商業学会第4回全国研究報告会, 日本大学, 12月14日。

水野 一郎 「京セラアメラバ経営と付加価値管理会計—人本主義企業をめざして—」日本原価計算研究学会2012年度関西部会, 京セラ経営研究所, 2月18日。

「中国における管理会計の動向—理論と実務—」日本管理会計学会関西中部部会統一論題報告, 甲南大学, 6月15日。

「中国における管理会計のイノベーション」日本会計研究学会第72回全国大会 統一論題 (管理会計), 中部大学, 9月5日。

宮崎 慧 「変量効果を含む動的多項プロビットモデルを用いたブランドスイッチングの探索」行動計量学会第41回大会, 東邦大学, 9月4日。

「商品カテゴリー購買と複数ブランド購買の段階型同時分析モデルの提案」(共同報告) 日本マーケティング・サイエンス学会第94回研究大会, 株式会社電通・電通ホール, 12月7日。

“Examining brand-switching behavior using latent class dynamic multinomial probit models with random effects,” *EFaB@ Bayes 250 Workshop*, Duke University, Durham, NC USA, December, 15-19.

宮本 京子 「監査リスク・アプローチに対するイノベティブ・チャレンジ」日本会計研究学会第72回全国大会統一論題報告, 中部大学, 9月5日, 6日。

矢田 勝俊 「RFIDデータを用いたショッピングにおける顧客行動のモデリング」(共同報告) 日本ダイレクトマーケティング学会第12回全国研究発表大会, 明治大学, 6月30日。

“Application of Bayesian Network Sheds Light on Purchase Decision Process basing on RFID Technology,” (co-authored) *IEEE International Conference of Data Mining, Workshop on Data Mining for Service*, Dallas, USA, December 7.

横山 恵子 「組織現象に関する研究・教育のマイルストーンと課題」関西大学商学会, 関西大学, 5月29日。

「社会起業家」(セッション・コーディネーター) 日本ベンチャー学会第16回全国大会, 沖縄大学, 11月24日。

「ソーシャル・アントレプレナーの事業認識に関する一考察」日本経営学会関西部会, 関西大学, 12月7日。

吉田 友之 「トレード・タームズの使用動向に関する一研究 —在阪貿易業者を対象とした調査より—」日本貿易学会第53回全国大会, 大阪経済法科大学, 6月1日。

「トレード・タームズ使用時の準拠規則に関する一考察 —大阪所在の業者を対象としたアンケート調査より—」国際ビジネスコミュニケーション学会第73回全国大会, 明治大学, 10月5日。

〈講演会〉

荒木 孝治 「グラフを上手に描くとわかること」関西大学高大連携KAN-DAIセミナー, 大阪府立清水谷高等学校, 10月15日。

「グラフを上手に描くとわかること」関西大学高大連携KAN-DAIセミナー, 大

- 池 島 正 興 阪府立三島高等学校, 10月31日。
「戦後アメリカの国債管理と国債」成城大学経済研究所第76回講演会, 成城大学3号館311教室, 10月12日。
- 小井川 広 志 “Inter-Country Value Distribution in the East Asian Electronics Industries: An Empirical Global Value Chain Approach Updated,” Bali Trade and Development Symposium, Bali International Convention Centre, Bali, Indonesia, December 4.
- 岡 照 二 「ものづくりの気になるおカネーコスト意識を持った賢い消費者になる方法―」関西大学高大連携KAN-DAI1セミナー, 私立プール学院高等学校, 7月19日。
「ものづくりの気になるおカネーコスト意識を持った賢い消費者になる方法―」関西大学高大連携KAN-DAI1セミナー, 兵庫県立西宮北高等学校, 8月2日。
- 川 上 智 子 「病院におけるトヨタ方式の導入と組織変革」シルバー&ヘルスケアビジネス戦略特別セミナー, SSKセミナールーム (東京都新橋), 10月19日。
「期待されるビッグデータの可能性」一般社団法人不動産協会11月例会, 住友クラブ (大阪市), 11月8日。
- 杉 本 貴 志 「協同組合の歴史とヨーロッパの生協―そして、日本の生協運動に思うこと」地域と協同の研究センター 2012年度第3回組合員理事ゼミナール, 名古屋市 ワークライフ・プラザ れある, 1月31日。
「生活協同組合とは何か―生協の「始まり」と「課題」から考える」大阪いずみ市民生活協同組合新入協職員研修, 大阪いずみ市民生活協同組合本部, 3月26日。
「生協が果たしてきた役割と今後への期待―ロッチデールから国際協同組合年, 協同組合の10年へ」大阪いずみ市民生活協同組合コープスクールI学習会, 大阪いずみ市民生活協同組合本部, 4月27日。
「生協が果たしてきた役割と今後への期待―『協同組合の10年』における生協運動の課題を考える」大阪いずみ市民生活協同組合2013年度第1回次世代フォロー研修, 大阪いずみ市民生活協同組合本部, 6月22日。
「生協の役割と今後への期待―大震災から国際協同組合年を経て」コープ九州事業連合2013年度次世代リーダー育成学校, コープおきなわ・コープあぶるタウン, 6月27日。
「日本における生活協同組合運動の未来―生協が果たしてきた役割とこれからの課題」International Symposium on the Memorial of Cooperative Week, Songdo Convensia, Incheon, Republic of Korea, 7月4日。
「いま、協同組合に何ができるか、何が求められているのか―理念・原則と現実から考える」エフコープ生活協同組合講演会, 北九州市 ウエルとばた, 7月19日。
「いま、協同組合に何ができるか、何が求められているのか―理念・原則と現実から考える」エフコープ生活協同組合講演会, 福岡市 JR博多シティ, 7月20日。
「協同組合の歴史と日本の生協運動への期待―国際協同組合年を経験して考えたこと」地域と協同の研究センター2013年度「共同購入事業マイスターコース」, 名古屋市 ワークライフ・プラザ れある, 8月3日。
「『国際協同組合年』と『協同組合の10年』―いま協同組合に期待されていることと、課題とされていること」大阪保険医協同組合「協同組合論」学習会, 保険医協同組合会館, 11月30日。

- 高橋 望 「わが国の空港制度・空港政策の課題と将来」大阪市立大学大学院創造都市研究科ワークショップ、大阪市立大学梅田サテライト、5月17日。
パネルディスカッション「日本の成長エンジンとしての関西3空港の最大活用」兵庫県、11月15日。
「国際航空」大阪府立鳳高校、10月31日。
- 鶴田 廣 巳 「わが国の税財政改革の課題—『アベノミクス』に抗して」東京税財政研究センター、東京税理士会館、4月20日。
- 中 邑 光 男 「「専門科目教育」+「英語教育」=「？」—マイクロソフト社でプレゼンする商学部学生を指導して—」大学英語教育学会関東支部月例研究会、青山学院大学、5月11日。
- 羽原 敬 二 “Risk Management : Theory and Practice,” MEKONG-Japan Transport Logistics The 2nd Train the trainer Course in Japan at Crefeel Koto, April 24.
「海事産業の再生と日本経済の活性化」第42回生涯学習吹田市民大学関西大学講座 第3コース：日本経済の再生と企業経営の課題、吹田市立千里市民センター大ホール、6月14日。
「社労士のためのリスクマネジメント」全国社会保険労務士会連合会近畿地域協議会主催セミナー、ドーンセンター7階ホール、11月7日。
- 馬場 英 朗 「認定NPO法人について」ホープ・インターナショナル開発機構コーポレートミーティング、ヒルトン大阪、11月19日。
「NPO・市民活動事業の本当の価値はいくらか？」武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク、亜細亜大学、12月7日。
- 廣瀬 幹 好 「『ビジネス・アイ』のめざすもの」ビジネス基礎特別講義、大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校、6月19日。
「経営教育における高大連携」平成25年度日本商業教育学会関西部会総会研究会・兵庫支部研究会、大手前大学、11月16日。
- 水野 一 郎 「日本のNPOの意義及特徴」中国湖南省湖南大学、中国、3月11日。
「京セラアメンバー経営の展開—JALの再生を中心として—」関西大学校友会、関西大学父母会館、3月23日。
「反日暴動後の日系企業の課題と展望」関西大学経済・政治研究所第200回産業セミナー、千里山キャンパス、5月15日。
「日中経済の現状と見通し—ハイアールの経営戦略—」機械金属部主催講演会・交流会、神戸商工会議所、9月18日。
「以人本主義為導向的企業管理会計—附加価値管理会計的展開—」合肥工業大学、中国、12月25日。
- 矢田 勝 俊 「データマイニングが拓く流通業の新しい可能性とそこに潜む落とし穴」ダイヤモンド流通倶楽部、青山ダイヤモンドビル9階石山記念ホール、東京、1月31日。
「ビッグデータの活用に向けた店舗実験速報」オギノFSP研究会、ベルクラシック甲府、山梨県、2月19日。
“Strategic Data Asset in Retailer,” (Invited speech) *2013 International Symposium on Management Intelligent system, Salamanca, Spain*, May 22.
“Data Mining and Shopping Path,” (Keynote speech) *New York Chapter of*

IEEE SMC Society Seminar 2013, New York, USA, July 18.

〈受賞・表彰〉

川 上 智 子

Christer Karlsson Best Paper Award of 2013 International Product Development Management Conference, Paris, France, June 25.

執筆者紹介

(論文掲載順)

宇 恵 勝 也	関西大学商学部	教 授
大 木 清 弘	関西大学商学部	助 教
小 野 善 生	関西大学商学部	准 教 授
高 屋 定 美	関西大学商学部	教 授
田 村 香 月 子	関西大学商学部	准 教 授
柴 健 次	関 西 大 学 会 計 専 門 職 大 学 院	教 授
廣 瀬 幹 好	関西大学商学部	教 授

「関西大学商学論集」投稿規程

[2003年5月14日制定]

(目的)

第1条 この規程は、関西大学商学会（以下「商学会」という）発行の機関誌「関西大学商学論集」（以下「商学論集」という）への投稿に関わる事項を定める。

(刊行および原稿締切)

第2条 「商学論集」は原則として年4回、6・9・12・3月に刊行する。原稿の締切は刊行月の2ヵ月前とする。

(投稿資格)

第3条 「商学論集」への投稿資格を有するのは、原則として「関西大学商学会規則」に定める商学会の次の会員とする。

1. 正会員
2. 名誉会員
3. 関西大学大学院商学研究科に在籍し、別に定める要件を満たす学生会員

(第3条に該当しない投稿者)

第4条 第3条に該当しない会員および非会員の投稿原稿は、商学部正会員の推薦があり、かつ商学会常任委員会で掲載を認められた場合に掲載する。

(著作権)

第5条 「商学論集」に掲載された原稿の著作権は執筆者が有する。ただし、原稿の二次利用としての電子化利用の権利は、掲載時点で執筆者が商学会に許諾したものとする。

(原稿料)

第6条 執筆者には、次項に従い、別に定める所定の原稿料を支払う。

1. 原稿料は論文と論文以外(書評・資料・研究ノート・翻訳等)に分けて定める。
2. 名誉会員には、商学会からの依頼の場合を除き、原稿料を支払わない。

(抜き刷り)

第7条 執筆者には100部の抜き刷りを無料で進呈します。

(雑則)

第8条 この規程に定めるもののほか、投稿に関して必要な事項は別に定める。

附則1 この規程は、2003年5月14日から施行する。

附則2 この規程の施行に伴い、次を廃止する。

1. 商学会非会員投稿規程
2. 名誉会員の投稿規程

附則3 この規程は、2004年10月13日に改訂し、2005年4月1日から施行する。

附則4 この規程は、2007年5月9日に改訂し、2007年6月1日から施行する。

附則5 この規程は、2008年7月9日に改訂し、2008年8月1日から施行する。

附則6 この規程は、2011年5月11日に改訂し、2011年6月1日から施行する。